

洞爺湖町議会令和元年6月会議一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
5 番 立 野 広 志	1 深刻な打撃を受けている前浜のホタテ漁に対し、漁業者の経営とくらしを守る町行政の対応について 2 地域の合意にもとづく景観条例・景観計画を早急に進めるための方策について 3 旧洞青寮の売却について	(1) ホタテ大量へい死に対する原因究明の進捗状況と、町の対応について伺う。 (2) 繰り返される大量へい死により、過重債務を余儀なくされ、危機感を募らせている漁師もいます。漁業の衰退は、漁業者のみならず地域の経済活動にも影響を及ぼす。 漁業者の経営とくらしを守る町行政の確固とした姿勢が求められるが、その認識を問う。 (3) 関係市町と連携し、既存の対策だけでなく、災害と同じ認識で、漁業者の経済的支援、生活支援などの対応をすべきではないか。 (1) 3月議会以後、「景観を保全するための条例制定の要望」や「環境保全に関する景観計画策定の要望」など、町内の産業団体から相次いで町への要望が提出されている。洞爺湖町の景観保全と共存する（バランスある）地域振興を求める意識の高まりを示すものと考えられるが、行政の認識は。 (2) 洞爺湖周辺では、最近判明した大規模な土地の売買が行われているようだが、その状況を行政は把握しているか。 (3) 3月議会で町長は、「…できるだけ早い時期に景観条例制定をしていきたい」と答弁されたが、地域の合意を前提とする条例制定までのスケジュールを示されたい。 (4) 前提として、町は景観形成の目的をどのように捉えているのか。今後の景観条例制定に向けた進め方にも影響あるだけに明確に示していただきたい。 (1) 5月31日を期限とする、公募による入札希望者の企画提案書提出を求めてきたが、その結果について伺う。 (2) 今後の旧洞青寮の活用をめぐる行政の対応について伺う。	①

洞爺湖町議会令和元年6月会議一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
8 番 今 野 幸 子	1 幼児教育・保育に対する町行政の責任と役割について 2 障がいのある人や高齢者など、弱者にやさしいまちづくりについて	(1) 幼児教育・保育について、町はどのように考えているのか。 (2) 保育所の統合に関して、現時点での町の考え方や方向を住民に開示し、意見を聞くべきではないか。 (3) 町行政が担う公立保育と民間が行う保育では、目的や考え方も違う。公立保育所を残すべきではないか。 (1) 町としての対策状況、今後の対応は。 (2) 音の出る信号機、歩道や道路の整備など、安心して歩行できる環境整備や介助・支援のできる体制整備を行う考えはないか。	②
4 番 大 屋 治	1 有珠山噴火に負けない地域の特性を生かした振興策について	(1) 虻田本町地区の道路と街灯整備をどの様に進めるのか。 (2) 道道洞爺虻田線（月浦～洞爺町市街）を今後どのように当町の振興と、防災減災対策に位置づけていくのか。 (3) 有珠山世界ジオパークにふさわしい景観条例を策定すべきだが当町としてどう進めるのか、進めているのか。	③
9 番 下 道 英 明	1 地域連携を活かした町づくりについて 2 賑わいを生み出す町づくりについて	(1) 広域地域連携を活かした町づくりの現状と今後の取り組みについてお伺いします。 ①「ようてい・西いぶり広域連携会議」の主な取り組み、成果、今後の課題は。 ②「北海道登別洞爺広域観光圏協議会」の取り組み、成果、今後の課題は。 (1) 行財政運営の効率化として、老朽化や今後の活用見込みの少ない公共施設を、「洞爺湖町公共施設等総合管理計画」の中でどのように取り組み、今後のビジョンをお伺いします。	④

洞爺湖町議会令和元年 6 月会議一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
6 番 五十嵐 篤 雄	1 人口減少対策について	(1) 人口減の現状を把握し再度課題を抽出する必要があると思うが、合併時等と比較して人口の状況は。 ・旧町村別に自然減と社会減の状況は。 ・産業別に事業者や従事者の状況。 (農業・漁業・商工業（変化の著しい）・福祉医療関連・観光業等） (2) 上記現状把握の中で変化した要因、原因をどう捉えているか。 (3) これまでにも人口減少問題に対処する策を講じてきたが、その成果や課題などどう評価しているか。 (4) 人口減少をくい止めるためには、住み続ける・働き続けることができる町づくりが求められると思うが、現状把握を行う中で参考になるものなど発見はなかったか。	⑤
	2 増加する外国人への対応について	(1) 洞爺湖温泉を訪れる観光客以外で当町滞在する外国人はどのような要件で、何人くらいいるのか、捉えているのか。 (2) 町内の各産業で人手（労働力）不足が問題になっている。研修制度に基づいた受け入れ、また改正された入管法による受け入れに関して行政の監督や指導はあるのか。 (3) 外国資本による不動産の取得が積極的に行われる傾向があるが、法的な制約はないのか。また、当町に係わる税務上などの課題はないのか。 (4) 洞爺地区にも外資系のホテルがオープンし水の駅周辺を中心に外国人観光客の姿を目にする機会が多くなりました。民間による対応が原則かもしれませんが町として係わる考えはあるか。	

洞爺湖町議会令和元年6月会議一般質問

1 番 越前谷 邦 夫	1 噴火湾の養殖 ホタテ大量死、対応について 2 森林保全対策 と災害未然防止 策について	(1) ホタテは道内の水産物の海外輸出の稼ぎ頭である。とりわけ噴火湾のホタテ生産量の減少は漁業者だけでなく、加工や運輸などさまざまな業界に経済的な影響を与えかねない。国に積極的に原因究明を働きかけをすべきと思う。現状の進捗状況と対策課題について伺う。 (2) 原因究明に時間がかかる可能性がある。このまま問題が長引けば、来年、再来年のホタテの生産量が激減し廃業を決める漁業者も出て来る。国が漁業者の減収額を補填するなどの方策が必要ではないか。その方策はいかに。 (3) 漁業振興の一環としてカゴ洗い機等導入事業に対する補助は当然であるが、基本は噴火湾全海域の水質管理、環境を整えるべきことが重要ではないか。見解を伺う。 (4) 漁業振興を前進させるために外国人研修生を受け入れとしての体制強化をどのように考えているか。 (1) 森林の重要性を考え、どのような行政執行をされてきたか。 (2) 泉地区周辺的高速道が異変箇所ありと言われたことがあった。どのような対策を取り、地域住民を安心させてきたか、その安全策を問う。 (3) 全国的に雨期に入った。雨量増になった場合、災害危険区域等土砂災害を危惧する高齢者もいる。その対策、安心策は。 (4) 虻田神社集辺のパワースポットが反響を呼んでいる。神社周辺の町有地はどのように管理されているか。	⑥
------------------------	---	---	----------